

# 国際ホテル旅館

INTERNATIONAL HOTEL MANAGEMENT 2012. 1/20 第276号

## 配管スケール付着防止装置の施工開始

日本システム企画

温泉旅館中心に提案へ

▲ランスキーユニット設置例



装置内に設けられた電気的性質の異なる2種類の金属酸化物のプレートに、水中のカルシウム等のイオンが接触すると強酸化され、ミクロン単位以下の微小の炭酸カルシウムの結晶として水中に分散して流れるようにし、付着を防止する。

カルシウムスケール

要。

日本システム企画（東京都渋谷区）では、配管劣化を抑制する新たなシステムとしてカルシウムスケール付着防止装置「ランスキーユニット」を開発した。

これらは炭酸カルシウムを微粒化分散させる独自の装置により、熱交換器やボイラー内・配管内などのカルシウムスケール付着を防止していくもの。

とができるという。



代表取締役  
熊野活行氏

同装置の耐用年数は10年以上で、ランニングコストはもろもろ、電源・酸化防止剤やスケール抑制剤などの薬剤も不要。

同社はこの装置を、すでにマンションや病院などを中心に約3000棟以上の設置実績がある配管赤水防止装置「NMRハイテクター」とのセットで提案していく。

ランスキーユニットを装着することで、結果的にこうした定期メンテナンスが不要になり、コストも大幅に削減することができた。その結果、6か月

後にはスケールがほとんど付着しなくなっただろう。今後はこうした結果を踏まえて、温泉旅館を中心とした宿泊施設にも提案しリアル需要を獲得していきたいという。